

質問

# ふるさと納税のお礼は 感謝の気持ちの伝わる品を



宮田 真理子

答 弁 考えていきたい

**問** 25年度の湯沢ふるさと基金は182万4000円であった。テレビ等でふるさと納税のお礼が話題にあがっている。

**答** わが町からのお礼はバッジ、入浴券等ささやかなものである。町に来られる方にも来られない方にも、感謝の気持ち伝わる品を考へるべきではないか。

**答** 特産品競争に加わるのではなく、多くの方に町を訪れて頂き、ふるさと湯沢を身近に感じて頂けるよう見直していきたい。

企画室長と考えていこうと話していたところだ。

質 問 再生可能エネルギーの推進を図れ

湯沢は雪、水、温泉と再生可能エネルギー資源に恵まれた町である。経済産業省も県も再生可能エネルギーについて前向きな取り組みを行っている。事業としての実行が難しいのであれば「推進宣言」をしてはどうか。自治体としての

**問** 湯沢は雪、水、温泉と再生可能エネルギー資源に恵まれた町である。経済産業省も県も再生可能エネルギーについて前向きな取り組みを行っている。事業としての実行が難しいのであれば「推進宣言」をしてはどうか。自治体としての

**答** 姿勢が大事である。

**答** 町の事業としては考えていないが、町活性化への新産業として、事業者を応援する補助制度を検討している。「推進宣言」については十分な調査、基盤体制を整えてからにしたい。

質 問 認定こども園の開園、時期とその理由は

平成28年4月開園、総合的な視野で検討した結果

**問** 保育園の保護者さん達から、春の開園を望む声が上がっていた。そのアンケート結果とまとめをお預かりしている。声が届いてのことと思うが、ご覧いただきたい。

**答** 由は。

**答** 27年12月開園を目指してきたが、年度途中の冬に向かう時期で、保護者さんの不安の声や、町としての体制強化を考え総合的に判断し、平成28年4月開園と決めた。

質 問 今後の湯沢学園のため教師、保護者の意見を

学校との連絡を密にしてい

**問** 開校して2カ月が過ぎ、様子や使い勝手も解ってきた頃だと思う。吹き抜けからの声の反響、階段の構造が危険、トイレの数が少ない、チャイムが無いのに廊下に時計の設置がない等の不具合が生じていると聞いた。それぞれの改善策は。

**答** 施設使用の改善や注意喚起を行い、対応に時間のかかるものは夏休みに予定している。学校との連絡を密にしておく。

**答** 校舎棟の一部使用



五十沢地区小水力発電所